

## RISK FACTORS/MEDICAL HISTORY 定義

1. 過去1年以内の心不全による入院 (Prior HF Hospitalization within 1 year)

→慢性心不全急性増悪または、急性心不全による入院

2. 不整脈の有無 (Cardiac Arrhythmia)

→今回の治療に至る経過での不整脈の有無

3.1 心房細動の有無 (If Yes, Atrial Fibrillation?)

→不整脈有を選択し、今回の治療に至る経過での心房細動の有無

5. 脳血管障害既往 (Prior CVA)

→脳血管障害とは、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血をいう

6. 一過性脳虚血発作既往 (Prior TIA)

→局所的または全体的神経脱落症候の持続が24時間未満、新規の出血または梗塞が画像で認められない

7. 高血圧 (Hypertension)

→医師の診断を受け、食事・運動療法や薬物治療を要するもの

9. 糖尿病 (Diabetes)

→医師の診断を受け、食事・運動療法や薬物治療を要するもの

12. 心臓手術歴の有無 (Prior cardiac surgeries)

→PCI は含まない

14. 腎不全既往の有無 (Renal Failure)

→「透析が必要となる、あるいは血清クレアチニン値が 3.5mg/dL 以上に上昇した状態」

15. 慢性肺疾患の有無 (Chronic Lung Disease)

→気管支喘息、慢性閉そく性肺疾患 (COPD)、肺線維症、間質性肺疾患、アスベスト肺等を含む

15.1 COPD (慢性閉塞性肺疾患) の有無 (If Yes, COPD)

→1 秒率 (FEV1%) = 1 秒量 / 努力肺活量 (FVC) × 100%

気管支拡張薬を吸入後、1 秒率 (FEV1%) < 70% であり、閉塞性障害をきたすその他の疾患を除外された場合

16. 末梢血管疾患の有無 (Peripheral arterial disease)

→バージャー (ビュルガー) 病も含む

17. 大出血既往 (Prior Major Bleeding)

→ BARC 出血基準 Type 3 以上の出血

[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjcsc/21/1/21\\_KJ00008587069/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjcsc/21/1/21_KJ00008587069/_pdf/-char/ja)

18. 肝硬変 (Cirrhosis )

→消化器専門医において肝硬変と診断された場合とする